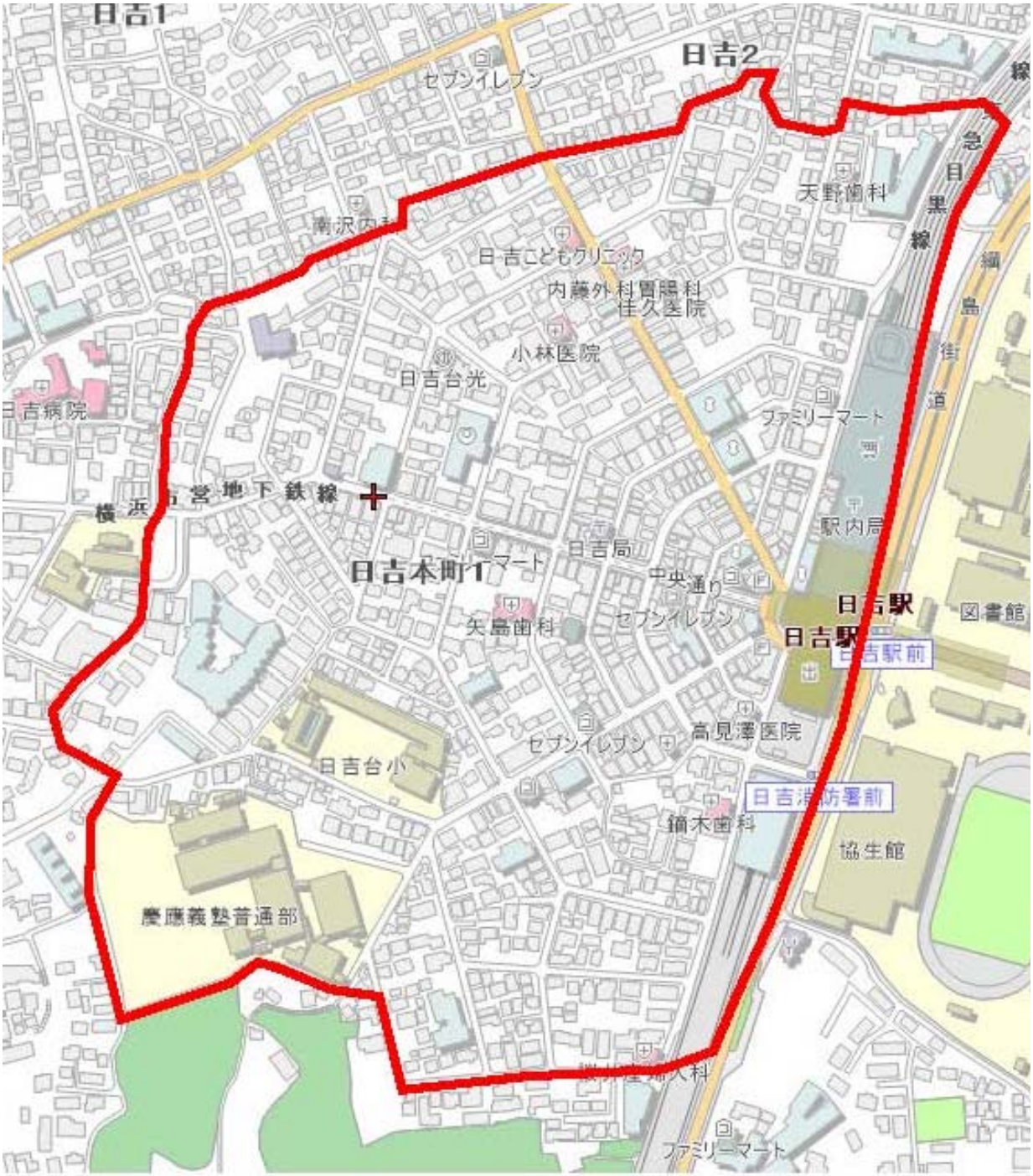
日吉地区　地域緑化計画書

計画名：日吉西地区緑化計画～あつまれ日吉の森プロジェクト～

推進団体名：HIYOSHI Green Action

この地域緑化計画書は、公開します。

地区の範囲

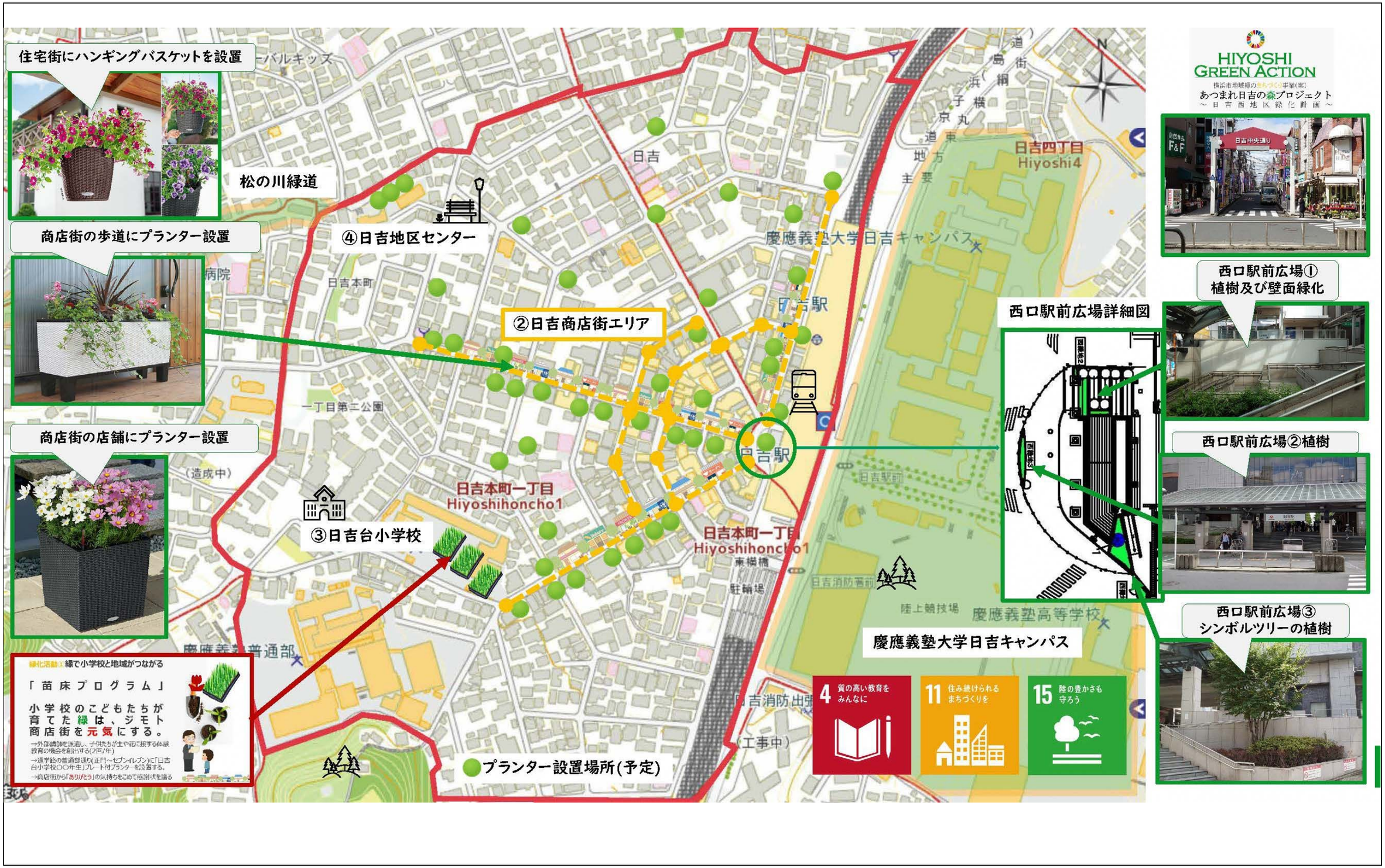

日吉1
日吉2
セブンイレブン
天野歯科
南沢内科
日吉こどもクリニック
内藤外科胃腸科
佳久医院
小林医院
日吉台光
日吉病院
ファミリーマート
横浜市営地下鉄線
駅内局
日吉本町1
マート
日吉局
中央通り
日吉駅
矢島歯科
セブンイレブン
日吉駅
日吉駅前
図書館
高見澤医院
セブンイレブン
日吉台小
日吉消防署前
鎌木歯科
協生館
慶應義塾普通部
ファミリーマート

計画期間	令和３年度　～　令和５年度
計画の目標	《提案計画の目標》日吉駅前広場と商店街を中心にグリーンベルトを形成し、駅周辺に点在する緑スポットを繋ぎ、持続可能な緑化を目標に地域ネットワークを構築する。
	＜具体的な目標＞ **①商店街の緑化(SDGs3,11,13,15)** 日吉駅西口広場と商店街を緑化し、緑豊かな四季を感じる街並みを作る。 **②次世代の自然教育（SDGs4,15）** 地域の子供達(日吉台小学校児童や保育園児など)が、緑や生態系保全の大切さを学べる課外授業を実施。花苗体験などの機会を創出し、将来的な担い手の育成に努める。 **③緑化の普及啓発（SDGs3,4）** 子供からお年寄りまで参加出来る講習会(慶應義塾大学・日吉丸の会等による)を定期的に実施。地域住民が世代を超えて交流を深め、身心共に健康な暮らしを実現する。 **④生物多様性の保全に寄与する(SDGs15)** 商店街を含めたグリーンベルトを設けることで、松の川緑道～慶應大学日吉キャンパスを繋ぎ、ビオトープを形成する。日吉地区特有の丘陵地帯を生かしたこのビオトープを基盤として、生物多様性の保全に寄与する。
課題及び背景	**日吉西地区〈緑の拠点〉が抱える課題** 課題①西口ロータリーと商店街には緑が少なく、景観が無機質で雑然としている。その為、周辺の緑スポットが繋がらない。　課題②地区内はタバコの吸殻やゴミの投げ捨てが多く、ゴミ置場も荒れている。　課題③路上駐車が多く、車や歩行者の通行を妨げている。また、乗り物窃盗が多発し、治安が悪い。　課題④駅前花壇の維持管理や地区センターの緑化を実施してきた「駅前花ポケット」「地区センターガーデニングクラブ」のボランディアメンバーの減少や高齢化によって将来的な活動への不安がある。
課題解決及び効果	**［プランターを設置する］**課題①の解決及び効果…商店街に新規プランターを設置し、緑豊かな環境を形成する事で、地域住民の明るい暮らしと心身の健康に役立つ。また蝶や小鳥を呼ぶ草花や実のなる木々を育て、生物の住む環境を確保し生物多様性に貢献できる。(SDGs15) 課題②③の解決及び効果…緑化によって景観を改善する事で、違法駐車、放置自転車の解消、ゴミの投げ捨てや犯罪抑止が期待できる。 **［シンボルツリーの植樹］**課題①②③の解決及び効果（SDGs4,11,13,15）①西口駅前広場の植え込みスペースに、四季を感じるシンボルツリーを植樹する事で、季節を感じる景観の向上を期待できる（一例として、多品種の桜を鑑賞出来る「日吉の丘公園」に関心を導くことで周知し、地域住民に憩いの場として連携利用ができる。 **［人の繋がりを作り、広げる］**課題④の解決及び効果(SDGs4) 花や緑の専門家を招き、植物学習、花苗の栽培、装飾品制作などの講習会を実施し、子供から高齢者まで参加出来る「緑の学び場」を提供することで、緑化意識の向上と、世代を超えた地域住民の交流、将来的な担い手の育成に繋がる。

組織づくり	①対象エリアの地域コミュニティによる実行委員会方式を採用し、町内会や商店街などの、次世代を含む地域住民が参加活動しやすい組織を作る。 ②商店会や団体企業に活動の周知に努め、継続的な緑化基金の創設に、理解と協力を求める。 ③緑ボランティア団体や慶應義塾大学関係団体と連携し、緑化知識を深めボランティア人員の確保に努め、エリア毎に少人数のグループを作る。役割（事務、会計、広報など）を分担し、日常的な活動を行う。定期集会を開き、情報共有や問題提起に役立て、一体感のある緑化活動を実施する。
計画期間中の緑化整備及び活動の概要について	＜民有地緑化＞日吉駅前広場の環境改善のため、枯木の除去、植樹、苗植えを実施。新たな緑化対象としてサンロード、日吉中央通り、普通部通り、メイルロードなどに面した店舗(民有地)や歩道に、プランターを設置。日吉本町東町会会館の壁面を緑化し、立体的な緑化を展開する。2 年度目以降の重点活動として、プランターやハンギングバスケットを設置できる範囲を、エリア内の民有地(戸建て、マンションなど)や日吉地区センターなどに拡大をする。
	＜地域緑化活動＞**①次世代への緑育**…日吉台小学校で専門家による講義や野外授業、苗床プログラムを実施、草花に触れる機会を作る。近隣保育園の子供達が参加できる種蒔き、収穫体験などを実施する。**②緑化イベントを開催**…５月港北オープンガーデン、ハロウィーンイベント開催時に、地域住民に緑化活動を広めるイベント（花苗の里親募集、フラワーバスケット作りなど）を企画し、機運醸成を図る。**③活動の可視化によって、意欲を高める**…神奈川県が実施している SDGs つながりポイント事業「まちのコイン」を活用し、日吉駅前商店街を中心に、人と人、地域と人、地域を良くしたい思いを繋げ、緑化活動に参加する地域住民や子供たちのやる気向上につなげる。
計画期間終了後の活動について	**[資金]**商店会及び企業との協力関係を構築し、契約期間終了後も継続して地域の緑化事業を実施できるよう維持発展に努める。 **[仲間づくり]**シルバー世代をはじめ、教育機関が多いアカデミックな地域特性を生かした大学生や子供達も参加しやすい環境を構築し、世代を超えた交流を図る。 **[イベント]**緑化した日吉駅西口エリアで、四季を感じる緑化イベントを実施する。 **[仕組み]**横浜市緑の協会の推進団体支援の仕組み（花苗の助成、緑の推進団体の緑化リーダー育成システム）を利用し、持続可能な活動を維持する。 **[緑ボランティア団体との連携]**慶應義塾大学日吉丸の会、松の川遊歩道（緑道）の会、日吉駅前花ポケットとの連携を図る。
資金計画	**[計画期間中]**商店会、町内会及び地元企業から自己負担分 10%を募る。 **[計画期間終了後]**種や花苗の購入は、横浜市緑の協会による緑の推進団体への助成と、地区センターでの育苗や野草の里親制度により調達する。

計画年次	計　画　内　容
１年度目 （令和３年度）	**〇民有地緑化** ①植樹及び壁面緑化…西口駅前広場/東町会館　②プランター設置…商店街店舗(民有地)/中央通り歩道/横浜銀行日吉支店/日本生命日吉営業所/町会館他 **〇地域緑化活動** ・水やり&美化活動&防犯パトロール(年４回) ・園芸セミナー、自由研究ラボ(子供対象の花育)、緑化育成講座を開催(年４回) ・港北オープンガーデン開催時のイベント事業費(年１回) ・日吉台小学校「苗床プログラム」講座開催→外部講師派遣、感謝状贈呈 ・活動拠点の整備　・活動紹介等の HP、SNS、動画等の制作費
２年度目 （令和４年度）	**〇民有地緑化** ①植樹及び壁面緑化…西口駅前広場/東町会館　②プランター設置…商店街店舗(民有地)/中央通り歩道/横浜銀行日吉支店/日本生命日吉営業所/町会館他 **〇地域緑化活動** ・水やり&美化活動&防犯パトロール(年４回) ・園芸セミナー、自由研究ラボ(子供対象の花育)、緑化育成講座を開催(年４回) ・港北オープンガーデン開催時のイベント事業費(年１回) ・日吉台小学校「苗床プログラム」講座開催→外部講師派遣、感謝状贈呈 ・活動拠点の整備　・活動紹介等の HP、SNS、動画等の制作費
３年度目 （令和５年度）	**〇民有地緑化** ①住宅街の緑化…個人宅(民有地)にプランターおよびハンギングバスケットの設置②プランター設置…商店街店舗(民有地)/中央通り歩道/横浜銀行日吉支店/日本生命日吉営業所/町会館他 **〇地域緑化活動** ・水やり&美化活動&防犯パトロール(年４回) ・園芸セミナー、自由研究ラボ(子供対象の花育)、緑化育成講座を開催(年４回) ・港北オープンガーデン開催時のイベント事業費(年１回) ・日吉台小学校「苗床プログラム」講座開催→外部講師派遣、感謝状贈呈 ・活動拠点の整備　・活動紹介等の HP、SNS、動画等の制作費
創意工夫	・松の川緑道、日吉の丘公園、慶應義塾大学日吉キャンパスなどの恵まれた緑地環境と教育機関が点在するアカデミックな風土のある日吉地区の緑化を行うことで、地元地域に貢献いたします。また、計画策定や緑化については、緑化ボランディア団体などのステークホルダーと連携し緑地保全の知見を深めます。 ・今後、日吉エリアにおいて増加傾向にある子育て世代をターゲットとすることで、次世代（子どもたち）に緑の大切さを伝えていく社会的役割を果たします。

緑化計画図


住宅街にハンギングバスケットを設置
商店街の歩道にプランター設置
商店街の店舗にプランター設置
松の川緑道
④日吉地区センター
②日吉商店街エリア
③日吉台小学校
日吉本町一丁目
Hiyoshihoncho1
日吉四丁目
Hiyoshi4
慶應義塾大学日吉キャンパス
日吉駅
日吉
日吉本町
一丁目第二公園
(造成中)
慶應義塾普通部
慶應義塾高等学校
陸上競技場
日吉消防出張
(工事中)
プランター設置場所(予定)
緑化活動3 緑で小学校と地域がつながる
「苗床プログラム」
小学校のこどもたちが育てた緑は、ジモト商店街を元気にする。
→外部講師を派遣し、子供たちが土や花に接する体験教育の機会を創出する(2回/年)
→通学路の普通部通り(正門～セブンイレブン)に「日吉台小学校○○年生」プレート付プランターを設置する。
→商店街から「ありがとう」の気持ちをこめて感謝状を贈る
HIYOSHI GREEN ACTION
横浜市地域緑のまちづくり事業(案)
あつまれ日吉の森プロジェクト
～日吉西地区緑化計画～
西口駅前広場①
植樹及び壁面緑化
西口駅前広場詳細図
西口駅前広場②植樹
西口駅前広場③
シンボルツリーの植樹
4 質の高い教育をみんなに
11 住み続けられるまちづくりを
15 陸の豊かさも守ろう

（A３）

概算事業費（単位：千円）（注1,5）

助成項目	細目	1年度目（令和３年度）	2年度目（令和４年度）	3年度目（令和５年度）	項目ごとの合計	※【参考】 助成率・助成金額の上限
1　民有地緑化	①設計等経費	2,000	0	0	2,000	100%以内
		（主な内容） ①日吉駅西口駅前広場等の設計 ②施工監理	（主な内容）	（主な内容）		
	②緑化整備等経費 （注2）	7,500	3,000	612	11,112	90%以内
		（主な内容） ①植樹及び壁面緑化…西口駅前広場/東町会館　②プランター設置…商店街店舗(民有地)/中央通り歩道/横浜銀行日吉支店/日本生命日吉営業所/町会館他	（主な内容） ①植樹及び壁面緑化…西口駅前広場/東町会館　②プランター設置…商店街店舗(民有地)/中央通り歩道/横浜銀行日吉支店/日本生命日吉営業所/町会館他	（主な内容） ①住宅街の緑化…個人宅(民有地)にプランターおよびハンギングバスケットの設置②プランター設置…商店街店舗(民有地)/中央通り歩道/横浜銀行日吉支店/日本生命日吉営業所/町会館他		
	合計額 （注9）	概算事業費　9,500	概算事業費　3000	概算事業費　612	13,112	
		（助成見込額）　（８７５０）	**（助成見込額）　（２７００）**	**（助成見込額）　（５５０）**	**12,000**	
2　景観木保全	①調査費	0	0	0	0	100%以内
	②診断書作成費	0	0	0	0	100%以内 （上限20千円/本）
	③治療費	0	0	0	0	③と④は各景観木1本につき、合計50千円以内 100%以内 （上限50千円/本）
	④環境整備費	0	0	0	0	100%以内 （上限50千円/本）
	合計額 （注9）	概算事業費　0	概算事業費　0	概算事業費　0	0	
		（助成見込額）　(0)	**（助成見込額）　(0)**	**（助成見込額）　(0)**	**0**	
3　地域緑化活動 （注3）	①維持・管理費	500	500	500	1,500	①～④の合計 1,000千円以内 ／年度 100%以内
	②広報・研修費	360	360	360	1,080	100%以内
	③事務費	100	100	100	300	100%以内 （上限100千円/年度）
	④諸雑費	40	40	40	120	100%以内 （上限40千円/年度）
	合計額 （注9）	概算事業費　1,000	概算事業費　1,000	概算事業費　1,000	3,000	
		（助成見込額）　（１０００）	**（助成見込額）　（１０００）**	**（助成見込額）　（１０００）**	**3,000**	
年度ごとの合計 （注4,6,7,8）		概算事業費　10,500	概算事業費　4,000	概算事業費　1,612	総合計　16,112	助成見込額の３年度の総合計が15,000千円以内
		（助成見込額）　9,750	**（助成見込額）　3,700**	**（助成見込額）　1,550**	**15,000**	

（記入時の注意事項）
注1：各細目には、提案計画の助成金と自己負担金を含めた概算事業費（予定金額）を記入してください。計画がない項目や細目は、0（ゼロ）を記入してください。
注2：民有地緑化の緑化整備等経費には、最低10%の自己負担金が必要となります。（助成金申請時に、自己負担金が用意できることが助成金交付の要件となります。）
注3：地域緑化活動の助成項目では、１年度につき1,000千円が助成金額の上限となります。
注4：民有地緑化、景観木保全、地域緑化活動の助成金の合計は３年度で15,000千円が助成金額の上限となります。
注5：千円単位で記入してください。（なお助成金額は、千円未満切り捨てとなり、端数は自己負担金となります。）
注6：本概算事業費の年度ごとの合計金額を上回る助成金の申請はできません。
注7：年度ごとの概算事業費を作成することとし、年度間での助成金のやりとりはできません。（年度ごとに助成事業を完了させる必要があります。）
注8：上限内での年度ごとの項目内における、細目間での事業計画の見直しは、可能です。（２年度の地域緑化活動における維持管理費を増やし、その分の広報研修費を減らすなど）
注9：各項目内における細目の合計欄には、概算事業費（予定金額）と、助成見込額の合計を記入してください。なお、助成見込額には、（）を付けてください。